

科目名	コンピュータ入門	英語科目名	Introduction to Computers
開講年度・学期	平成27年度・前期	対象学科・専攻・学年	電気電子創造工学科1年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	1単位	単位種類	履修単位(30h)
担当教員	小林康浩	居室(もしくは所属)	電気・物質棟 1階
電話	内線236	E-mail	y-kobayashi@小山高専ドメイン名
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
1. 用語を理解し、アプリケーションソフトの基本操作を行えること。	⑤		
2. 基礎的なプログラムを作成し、処理内容について説明できること。	⑤		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1: 中間試験において60%以上の成績で目標に到達したとみなします。			
2: 定期試験において60%以上の成績で目標に到達したとみなします。			
評価方法			
総合成績は中間試験・定期試験の相加平均で60%、課題等で40%として評価します。			
試験時間は50分とし、教科書・参考書・電卓等の持ち込みは原則的に認めません。			
授業内容			
1. 概要、ガイダンス(情報センタの利用、PC操作)			
2. ソフトウェア基本操作: OSの基本操作、アプリの基本操作			
3. 文書作成(1): 文字入力、保存、終了、印刷、文字置換			
4. 文書作成(2): 段落、書式文字編集、脚注、表作成、図形作成			
5. 文書作成(3): ヘッダ、フッタ、段組み、タブ、インデント、数式入力			
6. 表計算(1): データ入力、保存、終了、縦横の計算			
7. 表計算(2): 書式設定、配置変更、印刷			
8. 中間試験			
9. 表計算(3): 関数、グラフ作成、近似曲線			
10. プレゼンテーション(1): 資料作成、保存、終了			
11. プレゼンテーション(2): 編集、スライドショー			
12. プレゼンテーション(3): 資料作成の工夫			
13. プログラミング(1): マクロ処理			
14. プログラミング(2): VBA			
15. プログラミング(3): VBA			
(定期試験)(定期試験返却・解説)			
キーワード	Windows, Word, Excel, PowerPoint, Visual Basic for Applications		
教科書	切田節子他、「Microsoft Office 2010を使った情報リテラシーの基礎」、近代科学社(2011)		
参考書	村木正芳著、「工学のためのVBAプログラミング基礎」、東京電機大学出版局(2009)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	なし		
現学年の関連科目	創造工学実験I		
次年度以降の関連科目	プログラミングI、電子情報工学		
連絡事項			
授業は講義(含む実習)形式。講義中に適宜、課題を与えます。			
理解困難な点は随時学習相談に応じます。電子メールでも受け付けます。			
シラバス作成年月日	平成27年2月27日		